



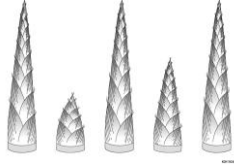
2歳児クラス 4月 第3回 「たけのこによきによき」

★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> 保：3匹のモグラカード（帽子あり）を持って「ほいさほいさ、たったかたったか」登場。講師と一緒に楽しく会話。「これから僕たちピクニックに行ってきたまーす」と去っていく。 講：「モグラさんどんなピクニックになったのかな…覗いてみようか？」とお話を始める。 <p>※ここで印象に残る様に3人が被っている帽子について触れておく。</p>	教材	
	<ul style="list-style-type: none"> ①竹の子がずんずんと伸びる様子をダイナミックに表現しながら「帽子はどこにいったのかな？」と帽子の場所に興味を持たせて読み進める ②「たったか…」「ほいさ…」などの動きを表すことばを生き生きと表現する。 ③最後「みなさん…」と呼びかけた後、そのまま活動①へと進める。 	★絵本 ★iPad(シアターセット) モグラカード (帽子あり)	
読み方		保育士の役割	
		<ul style="list-style-type: none"> ペープサートで登場講師と会話を楽しむ 	

がくしゅうタイム

活動①	比較	「高い」「低い」を比較し、比べっこを楽しむ	
設問	1番背の高い「たけのこ」に帽子のシールを貼りましょう		教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「モグラさんの帽子はどこにあった？」と子ども達に問いかけ最後にあった場所（指で上を指し示す身体表現をしながら）を確認。 保：「ほいさほいさ…こんにちは」「私たちの帽子見ませんでしたか？」とモグラカード（帽子無し）を持って登場。子ども達・講師に問いかける。 講：「みんなで教えてあげよう」と誘い掛け、子ども達と一緒に「竹の子の一番高かったよ」と言いながら「ジャン！」とプリント提示。「あれ？一番背の高いたけのこ竹の子の上に…無いね」と帽子が無いことに気づかせる。 ※今回の比較は高低。大小にならないように気を付ける。 「おかしいね？みんなの竹の子には帽子ないかな？」とプリント配布。 「背の高い（低い）竹の子どれ？」と高さを比較しながら確認。 子：設問を聞いて、竹の子の高低を比較し指でさして答える。 講：「みんなの竹の子の上に帽子ある？」帽子が無いこと確認。「風に飛ばされたのかな？」と探索行動。 保：「あったよー」とシール提示。 講：シールの数（3枚）確認。「もぐらさんの帽子どこにあった？」と確認して一番背の高い竹の子の上にシールを貼る見本行動。 保：「まだまだありますよ」とシール配布。 子：シールの数を確認して見本同様シールを貼っていく。（シールのゴミは皿の中） 講：貼れたところで見せ合い、称賛。「モグラさんに帽子があったこと教えてあげようね」とプリント回収して活動②へ進む。 ※モグラさんが「ありがとう」と回収しても良い。 		P 1 P 1用帽子シール1人3枚 皿（シール配布・ゴミ用） モグラカード（帽子なし）
			保育士の役割
			<ul style="list-style-type: none"> プリント提示 プリント配布 帽子シール提示 シール配布 理解できない子のフォロー プリント回収
活動②	表現	ことば、身体、道具を使って高さの変化を楽しむ	※実物参照
設問	「たけのこ」の背を伸ばして一番背の高い「たけのこ」にしてみましよう		教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 保：「モグラさんからお礼に竹の子のプレゼントが届きましたよ！」と竹の子を2本持って登場。 講：「竹の子ください」と1本受け取り「竹の子さん、によきによき背が伸びたよね」と伸ばして見せる。「そうだ！今日は竹の子の背比べ！どっちの背が高いか比べよう」と保育士の竹の子と並べて比べる見本行動。 		たけのこ用紙 (1人1枚) 目印用シール2枚 予備用紙・予備シール (2セット)

<ul style="list-style-type: none"> 保：「私の方が背が高ーい！」と持つ手を高く上げる。 講：「ブブー」2本の竹の子の下の位置を揃え、比べっこの基本を伝える。 保：「同じくらいだね」 講：「そうかなー」と子ども達にだけ見えるように竹の子の目印シールを指でつまみ、上に「によきによき」少し伸ばし再び比べっこ。 保：「えー！？いつの間に？何か伸びた気がする」と驚いて見せる。 講：「もっと伸びるよ！見ててね。高くなーれ♪高くなーれ♪」と伸ばして見せる（伸ばし方をしっかり見せる） 保：「私もやってみる」と同様に伸ばし、講師と再び比較。 講：「皆も伸ばしてみる？」と竹の子配布。 子：「ください」「ありがとう」意思表示をして受け取り「高くなーれ！」と伸ばしたり。低くしてその変化を楽しむ。 講保：竹の子を持って子ども達と「どっちが背が高い？（低い？）」と比較して周る。 ※「大きい小さい」「長い短い」と混同しないように気を付ける。 講：称賛後「お家にお土産にして見せてあげよう」と期待を持って竹の子を回収し活動を終了する。 	<p>制作指示書 ※指示書を参考に事前に人数分+提示用2本を準備する</p> <hr/> <p>保育士の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> 竹の子提示 講師と比較見本提示 竹の子配布 子どもたちと個別に高さ比べを楽しむ 称賛 竹の子回収
---	--

※数チャレは5月よりスタートします。

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	モグラカードを用いて絵本の導入を楽しく出来たか
活動①比較	「高い」「低い」の比較の言葉を意識して使うことが出来たか
活動②表現	事前準備をきちんと行えたか
数チャレ	4月実施なし

楽習タイム♪

*** テーマ・比較 ***

たけのこ作りとくらべっこ

新聞紙や大きな包装紙を広げて横半分に折り、くるくる巻いて中心を引っ張り出して長さ（高さ）を比べっこして楽しみましょう。

※巻く回数を増やすと長くなりますよ。その時少し緩めに紙を巻くと伸ばしたり縮めたり動かしやすくなります。

たくさん作ってくらべっこしよう！

一番背が高いのはどれかな？



比べる時は端を揃えることがポイントです。



楽習タイムの動画はこちら

